

# ヘルスケアのためのアンチエージング剤の開発

増田秀樹 (未来材料創成工学専攻)

# 研究概要

我々は、亜鉛がアンチエージング効果(活性 酸素除去能)を有することを発見しました。こ れまで活性酸素と亜鉛の結合は知られていない ことから、活性酸素除去能を示す SOD 活性 (スーパーオキシド不均化能)を有することは 考えられていませんでした。

# 背景・従来技術

SOD 活性はこれまで銅-亜鉛 SOD、鉄 SOD、 マンガン SOD、ニッケル SOD が知られており、 いずれの場合もスーパーオキシドイオンの金属 への配位で不均化が進行すると考えられてきま した。

### 特徴

銅 - 亜鉛 SOD に SOD 活性があることは古く から知られていましたが、活性部位は銅と考え られていました。しかし、我々の研究により亜 鉛に SOD 活性があることが示されました。しか も配位することなく第二配位圏(錯体中の金属 イオンに直接配位子が結合する範囲の外側の領 域)で不均化が起こるという極めて珍しい機構 であることを示しています。

# 実用化イメージ

活性酸素が亜鉛に結合することなく不均化さ れることから、使い勝手は非常に簡単です。ま た亜鉛は毒性が極めて低いことから、外用だけ でなく服用によるアンチエージング剤として期 待がもたれます。



Angew. Chem. Int. Ed. Engl., 52, 12454-12459 (2013) (Cover pictureに採用)

# 企業等への提案

### 研究者からのメッセージ

本テーマは、亜鉛に活性酸素除去能を有することの証明に成功したものであり、現時点ではまだ実験 室段階です。そのため、そのことを承知の上で開発研究等に参加協力頂けると助かります。

# 文献・特許

- ・特許第3986448 号、『亜鉛ヒドロペルオキシド錯体、過炭酸亜鉛錯体、および前期各化合物の酸化 剤としての利用』
- ·特許第 4731099 号, 『SOD 活性亜鉛錯体類』
- · A Wada et al., Angew. Chem. Int. Ed. Engl., 44, 5698-5701 (2005)
- · A Wada et al., Angew. Chem. Int. Ed. Engl., 52, 12454-12459 (2013)

- · X 線構造解析装置
- ・電子スピン共鳴分光装置
- 共鳴ラマン分光装置

# 利用可能な設備・装置

- ·核磁気共鳴分光装置 ·質量分析装置

# 共同研究を希望するテーマ

- アンチエージング剤
- · SOD 創薬

